



Chompy社と配席管理システム の説明資料

2025年11月版

Chompy社の紹介資料

- **創業: 2019年6月**
- **資本金: 1億円**
- **役員: 大見 (CEO)、八木 (CTO)、原田 (社外取)**
- **社員数: 約 20名**
- **投資家: DeNA, 藤田ファンド (CyberAgent), SONY等**

モバイルWeb・Appの事業経営に約10年たずさわる

東京大学卒業後、2012年にDeNAに
新卒入社。

韓国ゲーム事業部に配属され、1年
間のソウル赴任もはさみつつモバイ
ルゲームの企画・マーケに従事。

2014年から新規事業 PJTにアサイン
され、オートモーティブ事業部の立ち
上げを行う。

個人間カーシェアアプリの Anycaの
事業責任者を担当。
(現在は損保ジャパンとの JVに)

2017年に100%子会社の DeNAトラ
ベルの代表に就任。
(流通600億円・社員数300名)

約1年後にエアトリ社に子会社譲渡を
決定・実行。



**多様な食を多様に届け、
まいにちの食事を、おいしく笑顔に。**

デリバリー PF (2020年1月～)



Chompy (チョンビー)
フード/ドリンク

All in One システム (2021年8月～)



VERVE COFFEE
ROASTERS
フード/ドリンク



Guzman y Gomez
Mexican Kitchen
フード/ドリンク



今日は、豚めし。
フード/ドリンク



繊維屋FIBER FIBERコールド
プレスジュース&スムージ
フード/ドリンク



パンと焼き菓子のお店 with
life bakery
フード/ドリンク



Thai Fine Cuisine Jaithai
フード/ドリンク



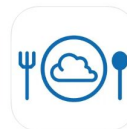
玄米種とサラダの専門店
mikata
フード/ドリンク



自黒八雲むしばん
フード/ドリンク



Tanaka's Roti
フード/ドリンク



DeliStation (デリステーション)
フード/ドリンク



LA VIGNE AKIKO
フード/ドリンク



&sandwich.
フード/ドリンク



AKASAKA BAKERY
SOYBA
フード/ドリンク



サンドイッチカフェWAWICH
フード/ドリンク



ロハスを意識したこだわりの
カフェ LOHAS MuM CAFE
フード/ドリンク



FEEL & FOODS
フード/ドリンク



Off coffee stand
フード/ドリンク



美腸活カフェ L for You
フード/ドリンク

**「ベストフィットな店舗 OS」を
飲食ブランドさまと二人三脚で構築する**

参考)あるブランドのツール導入状況



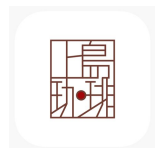
店頭注文
(POSレジ)

NEC
NECプラットフォームズ

ポイント獲得



公式アプリ



テイクアウト
・
デリバリー



月額サブスク



ECサイト



ギフト券



全ツールが別システムなため、運用 / 管理コストが高い割に、
目指している顧客体験も実現できていない状況

(DX投資が売上 / 利益に転換できていない)

多くの飲食ブランドが直面している課題



外部環境変化による ビジネス変革の圧力

人件費・原材料費等の
コストの高騰

人口減・可処分所得減に
よる需要の漸減

中食 / 内食市場による
外食市場の侵食

コロナ禍に最大手企業の DX成功事例が登場

マクドナルド / スターバックスによる
先会計業態のDX成功事例
(例: マクドナルドアプリは月間利用者数, 500万人)

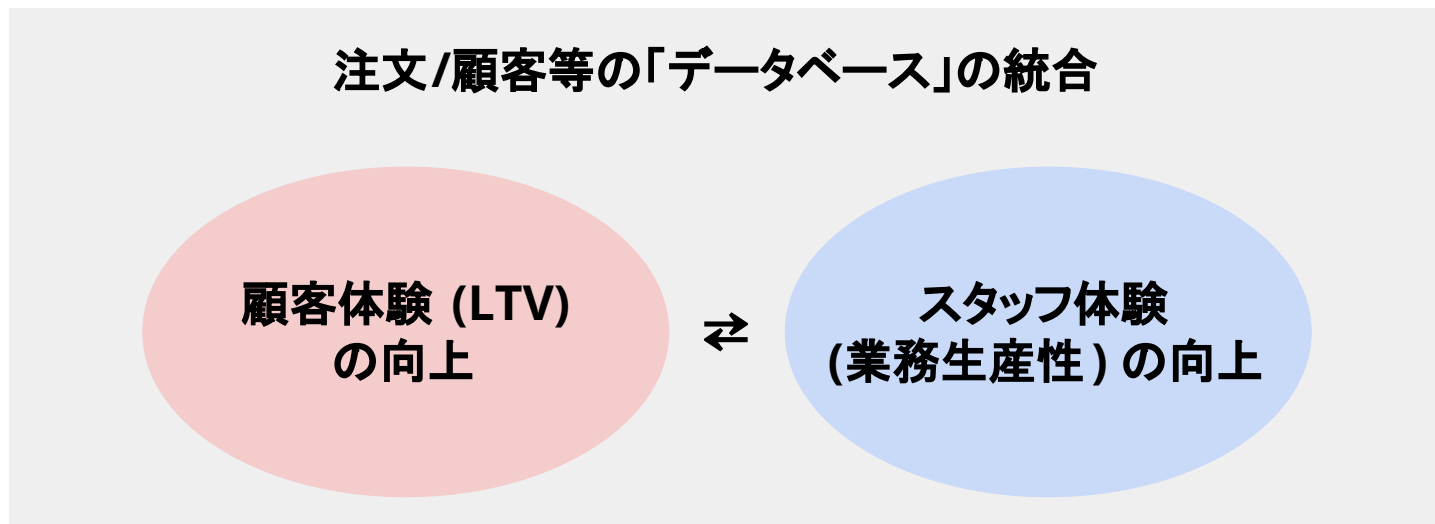
スシロー / センショー による
後会計業態のDX成功事例
(例: スシローは必要人員数3分の1に削減)

大手を真似た DXを行うが 狙った成果を得られず

DX人材が社内に不在で、局
所的かつ場当たりのなツ
ール導入に留まる

結果ツギハギなシステムとな
り、顧客/スタッフの両視点か
ら使いづらい状態に

全体最適な視点で、自ブランドにあった DXを推進してくれる外部パートナーを求めている



ブランド価値・創出利益の最大化

注文 / 決済



モバイルオーダー
イートイン・テイクアウト・デリバリー



タブレットオーダー
・KIOSK



ハンディ
POSレジ



ウェイトニング
システム



プリンター
KDS

店頭業務



公式スマホアプリ
LINE ミニアプリ



サブスク
EC連携



クーポン
お知らせ



スタンプ
ポイント



データ分析
外部システム連携

スマホ/タブレット時代の

「All in One」レストランシステム

ファン作り

TEC

WILL makes Value

NEC

NECプラットフォームズ

NECモバイルPOS



TERAOKA

スマレジ

 **Camel**

Ordee

受注済みブランドロゴ一覧 (導入前含む)



Gyukatsu Kyoto Katsugyu



配席管理システムの紹介資料

来店受付/予約と一体型になった配席管理システムを導入することで、
従来、人に対応していた配席判断・配席接客を自動化することも可能となり、
習熟度の求められる配席業務を簡易化・無人化することができます。

また、来客/配席が全てデータ化されることで、予約席の解放率などや配席の仕方
などの最適化が難しい項目もデータドリブンに最適値を提案できます。

①:来店受付 / 予約受付

- 店頭タブレットやお客さまスマホ(LINEミニアプリ)で順番待ち申込を受付
- スマホ経由で予約受付も可能(電話予約の入力にも対応)

②:空席確認 / 自動配席

- TECレジと連動し座席ステータスをリアルタイムに同期
- 空席が出次第、事前設定した配席ルールで自動配席を実施
- 大人数客の場合、複数座席に分割した座席案内も可能

③:お客さま呼出通知

- 配席先が決定したら、自動で店頭ディスプレイやLINE経由でお客さまを呼出
- 待ち組の残数に応じた自動LINEメッセージも可能(例:残り3組で通知送付)

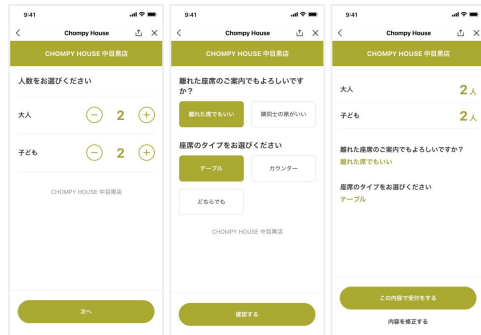
**お客さまの来店申込から配席決定、
呼出までの一連の業務を一元管理し、最適化**

順番受付機能の概要



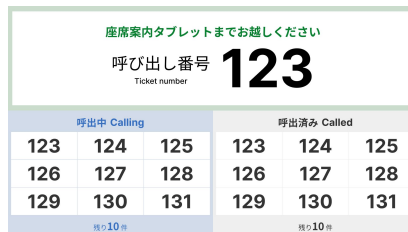
タブレットとモバイルに対応

- 店頭タブレットとお客さまのスマホ (LINEミニアプリ) から来店受付可能



店頭モニターとLINEの呼出に対応

- 店頭モニターの表示・音声案内に加え、LINEの呼出通知にも対応



スタッフ操作はタブレットで完結

- 受付内容の確認・編集から呼出処理までの一連の作業を簡単に操作可能



呼出番号	受付時間	受付人数	接客員・受付時間	スタッフ名	
122	12:30 (30分経過)	7 名	どちらでも可・休憩中	横山 12:12	
123	12:34 (35分経過)	3 名	テーブル	※席別	
127	12:45 (15分経過)	5 名	テーブル・休憩中	※席別	
130	13:00 (0分経過)	4 名	2 目	テーブル・休憩中	※席別
131	13:00 (0分経過)	4 名	2 目	テーブル	※席別
132	13:00 (0分経過)	4 名	2 目	テーブル	※席別
133	12:57 (0分経過)	4 名	2 目	どちらでも	※席別

予約受付機能の概要



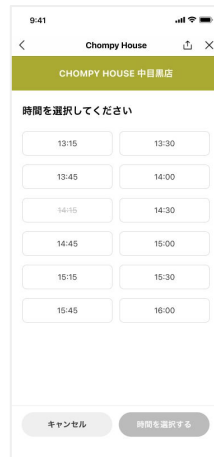
スマホからの予約に対応

- LINEミニアプリに対応することで、ID特定・通知送付をスムーズに実現



予約時間や枠数など細かく設定可能

- 日付/時間別に予約枠数を設定可能。予約枠がない場合、行列待ちに誘導



当日の来店受付客と一元管理

- 当日受付客と前日までの予約客を一元管理でき、効率良い配席が可能に誘導



自動配席機能の概要



事前に配席ロジックを設定可能

- 配席可能な席や配席順番などの配席ロジックを事前に店舗毎に設定可能

カウンター・ボックス優先の配席設定が可能

カウンター優先順

カウンター ※ 席空け				
席種名	席番号	優先順	隣席	
カウンター	11	2	12	
カウンター	12	8	11	13
カウンター	13	6	12	14
カウンター	14	12	13	15
カウンター	15	4	14	16
カウンター	16	10	15	

カウンター ※ 席空け				
席種名	席番号	優先順	隣席	
カウンター	21	9	22	
カウンター	22	3	21	23
カウンター	23	11	22	24
カウンター	24	5	23	25
カウンター	25	7	24	26
カウンター	26	1	25	

テーブル・BOX優先順

テーブル・BOX				
席種名	席番号	優先順	隣席	
2人席	3	21	4	6人可
2人席	6	26	5	6人可
2人席	7	20	8	6人可
2人席	41	25	42	6人可
2人席	43	24	44	6人可
2人席	51	27	52	6人可
2人席	53	23	54	6人可
2人席	61	28	62	6人可
2人席	64	22	63	6人可

テーブル・BOX				
席種名	席番号	優先順	隣席	
4人席	1	19	2	
4人席	2	9	1	
4人席	4	17	3	6人可
4人席	5	12	6	6人可
4人席	8	18	7	6人可
4人席	31	6		
4人席	32	6		
4人席	42	13	41	6人可
4人席	44	14	43	6人可
4人席	52	11	51	6人可
4人席	54	15	53	6人可
4人席	55	7		
4人席	62	10	61	6人可
4人席	63	16	64	6人可

テーブル・BOX				
席種名	席番号	優先順	隣席	
6人席	33	1	32	
6人席	34	5		
6人席	35	2		
6人席	36	4	55	
6人席	37	3		

混雑度に応じ配席方法を自動変更

- 卓の利用率に応じて配席方法を自動で変更することが可能
- 閑散時は自由な座席選択を許容したり、混雑時は6人席に4名以上じゃないと案内しないなどの調整が可能

配席モード設定

モード名	モード切替時の着席率 (%)	配席モードの継続時間(分)	座席利用率下限値(%)	来店受付	空席除外対象
オフピーク	0	0	0	OFF	12, 14, 16, 21, 23, 25
ノーマル	30	15	25	ON	12, 14, 16, 21, 23, 25
ピーク	60	15	33	ON	なし

※配席モードが切り上がる場合は随時切り上がる

※配席モードが切り下がる場合は、継続時間が経過したときの着席率に基づいて処理



店頭業務と連動した正確な自動配席

- POSレジの会計ステータスや店頭のバッシング操作を元に空席を検知
- 混雑時などの高負荷な状態でも安定稼働するシステムを構築

座席案内タブレットまでお越しください					待ち組数		
呼び出し番号 Ticket number					123組		
呼出中 Calling					呼出済み Called		
123	124	125	123	124	125		
126	127	128	126	127	128		
129	130	131	129	130	131		



店頭設置イメージ



受付機・案内機・呼出ディスプレイの設置イメージ

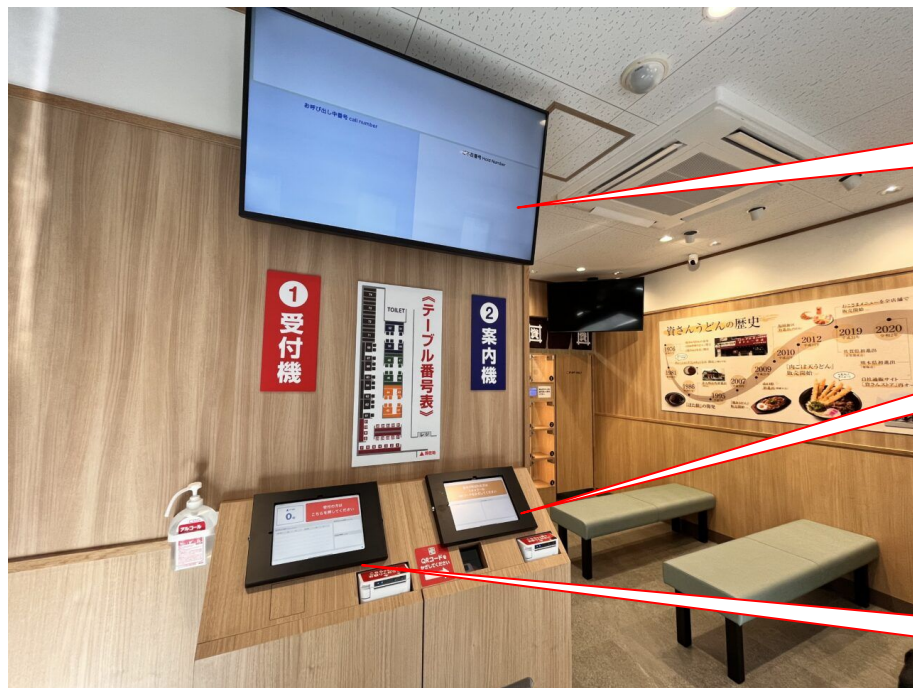
お客さま向けの座席番号の案内パネルの設置イメージ



導入パターン	概要	端末費用
<p>①</p> <p>来店受付から配席までを 全て自動で行う</p>	<p>お客さまタブレットを 2台設置する</p> <ul style="list-style-type: none">● 来店受付タブレット・呼出モニター・座席案内タブレットの3つをお客さま向けに用意● 受付から座席案内まで全て自動化	<ul style="list-style-type: none">● 約50万円
<p>②</p> <p>配席はスタッフが行う (ただし、配席判断は システムが自動で行う)</p>	<p>お客さまタブレットを 1台設置する</p> <ul style="list-style-type: none">● パターン①の来店受付タブレットと座席案内タブレットを1台のタブレットで賄うパターン(加えて呼出モニターも設置)● 受付から座席案内まで全て自動化するのはパターン①から変わらず	<ul style="list-style-type: none">● 約35万円
<p>③</p> <p>配席はスタッフが行う (ただし、配席判断は システムが自動で行う)</p>	<ul style="list-style-type: none">● 来店受付タブレットのみをお客さま向けに用意● 配席先の決定までシステムで行うが、最後の座席案内はスタッフが行う	<ul style="list-style-type: none">● 約25万円

人とシステム連携によるハイブリッドな運用も可能

パターン①の参考イメージ



＜呼出用モニター＞

順番待ちしているお客さまの配席先が決定した際に呼出を行うモニター。

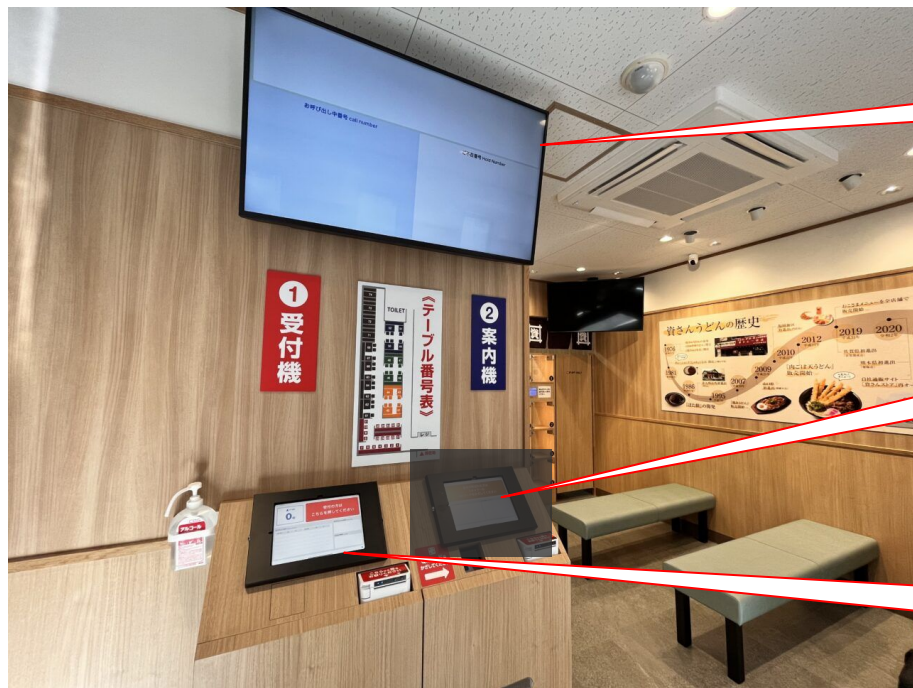
＜座席案内用タブレット＞

呼出モニターで呼び出し後、伝票上のQRコードをスキャンし案内先伝票を印刷。

＜来店受付用タブレット＞

お客さまが来店時に人数等の情報を入力し、待ち伝票を印刷。

パターン②の参考イメージ



＜呼出用モニター＞

パターン①から変わらず設置

＜1タブレットで受付と座席案内を兼務＞

来店受付用のタブレットと座席案内用のタブレットを1台で賄う。
お客さまに「新規受付する方」と「呼び出された方」の2択を選択いただく想定。

パターン③の参考イメージ



＜呼出用モニターを設置しない＞

お客さま呼出と座席案内はスタッフが行う。その代わりに、スタッフ向けタブレットアプリに呼出通知や配席先の情報連携を行う。

＜座席案内用タブレットは設置しない＞

座席案内はスタッフが行うため不要。

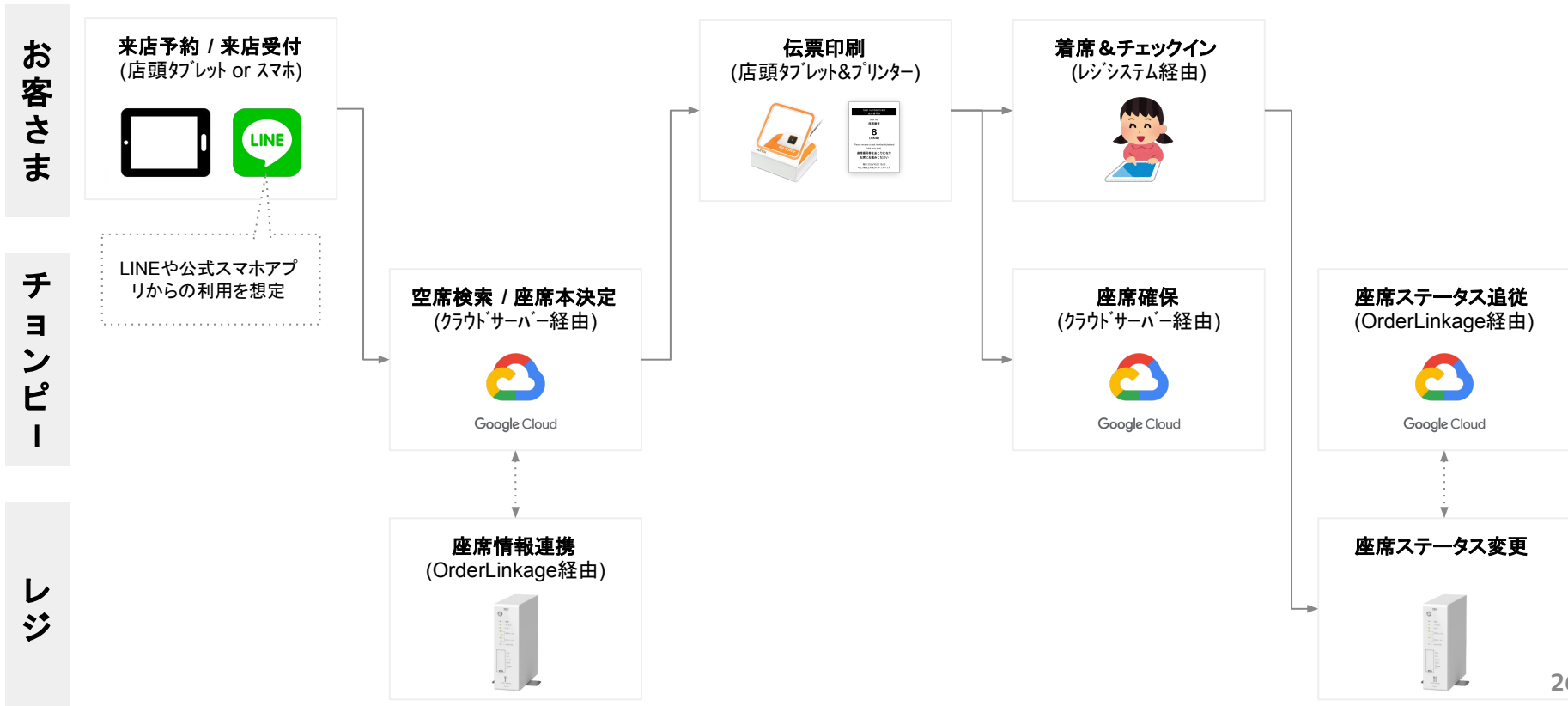
＜来店受付用タブレットのみ設置＞

引き続き必要なため。

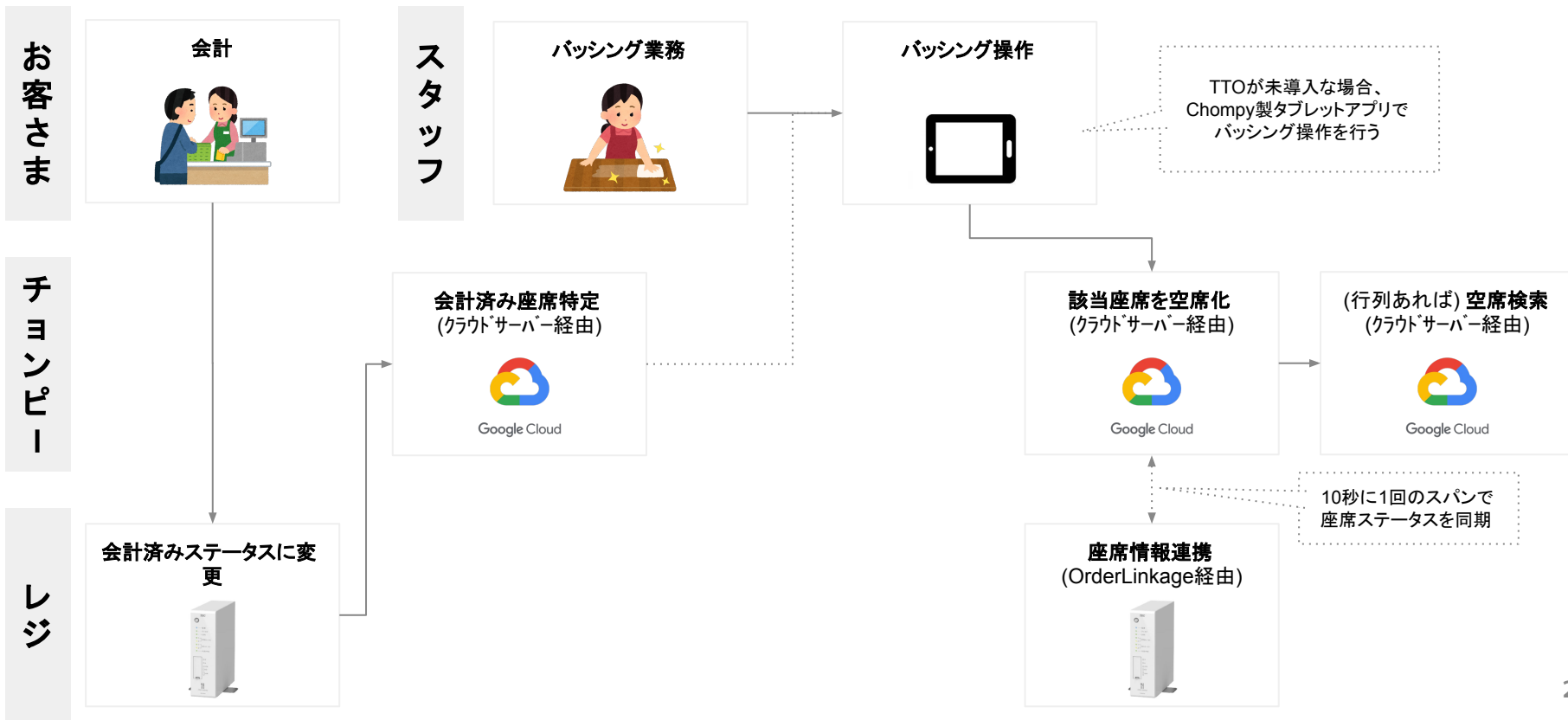
受付から着席までのフロー図 (空席なし)



受付から着席までのフロー図 (空席あり)



退席後、空席になるまでのフロー図



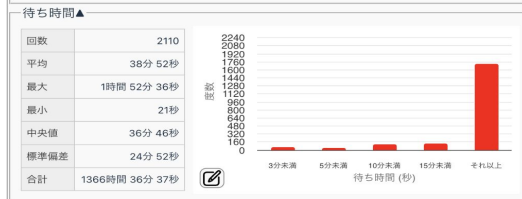
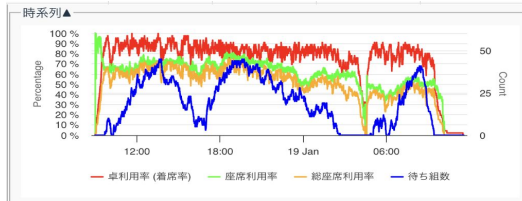
参考)データに基づいた改善事例



ある店舗の実来店データをもとにシミュレーション分析を元に、
配席ロジックの最適化を行ったところ約 15%の座席稼働率 (=売上) が改善された

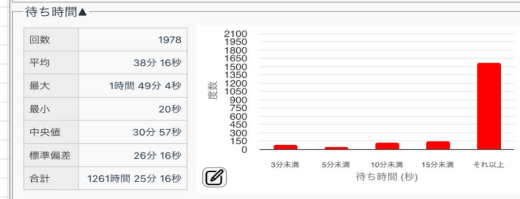
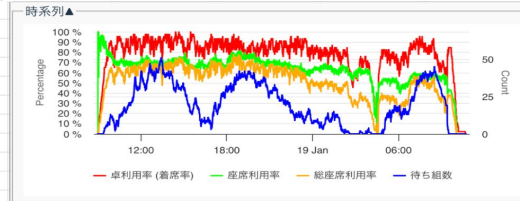
<設定①:現状のまま>

- 座席利用率の設定:
 - ・全時間帯、33%以上で設定
(例:6名席に2人以上なら案内する)
- 座席稼働率スコア:**100**



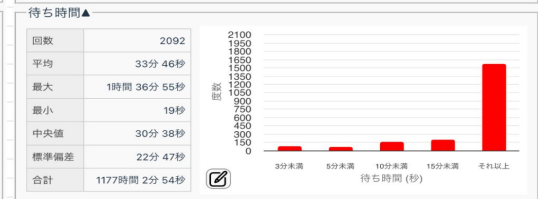
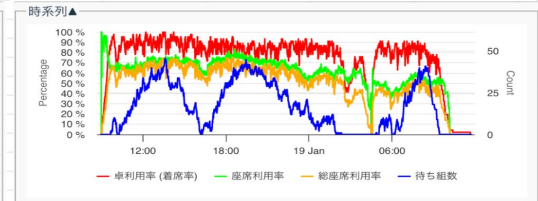
<設定②:配席モードv1導入後>

- 座席利用率の設定:
 - ・設定①に加え、着席率50%以上で
50%以上に切替
- 座席稼働率スコア:**107.7**

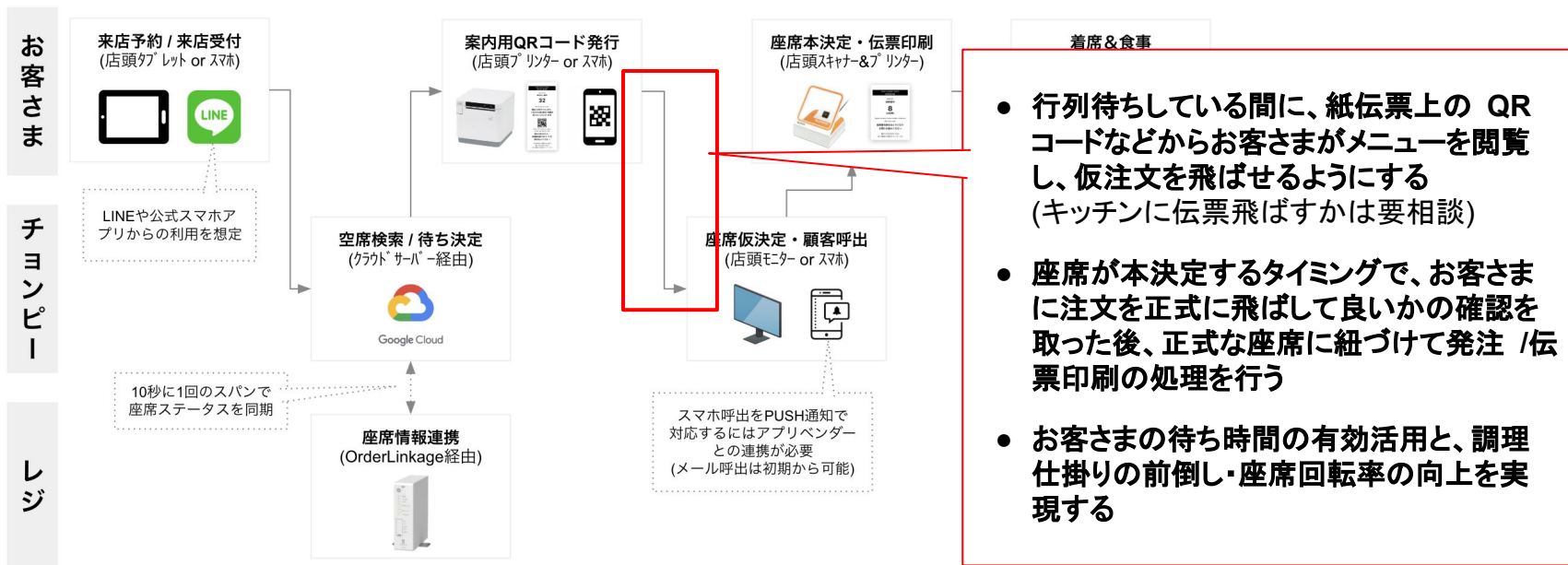


<設定③:配席モードv2導入後>

- 座席利用率の設定に:
 - ・設定②に加え、休日ピークのみ
33%以上に設定
- 座席稼働率スコア:**113.9**



お客さまが行列待ちしている間に、スマホにて仮注文できる機能



追加機能: バッシング支援機能



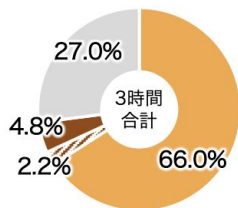
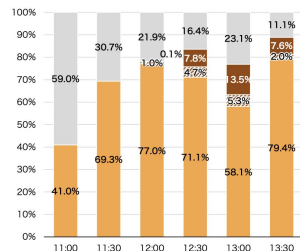
<課題>

ピークタイムの会計完了から次顧客を配席するまでの所要時間が長くなっている

<解決策>

ホールスタッフの業務支援機能とバッシング/配席業務の KPI 可視化

稼働 (在席中) バッシング前 バッシング中 セット後の空席



バッシング着手の遅れやバッシング完了後の配席担当への連携遅れなどで、ピークタイムでも座席稼働率が上げきれていない状態

ホールスタッフ向けのタスク一覧ディスプレイや会計前バッシング機能を投入し、業務をスムーズに。

また、バッシング/配席関連のオペレーション数値を可視化し、改善状況をモニタリング可能に。

参考) 既存ツールとの比較



特徴①: 配席判断をシステム化

- POSレジとリアルタイムで連携し、空席状況に合わせて配席先を決定



配席判断の改善で座席稼働率 UP!

特徴②: 最新の顧客ニーズに対応

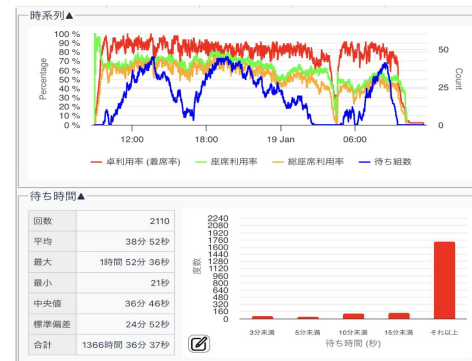
- LINE連携や多言語対応など、最新ニーズの幅広く対応



お客さま利便性を改善!

特徴③: データによる改善支援

- お客さまの待ち時間や座席稼働率等の重要数値を可視化 & 改善支援



本部主導で数値改善を実現!